

令和 6 年 度
事業 計 画 書

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月 31日まで

公益社団法人
山口県光・熊毛地区栽培漁業協会

令和6年度 事業計画書

1 基本方針

光・熊毛地区の「つくり育てる漁業」の拠点施設として、重要水産動物の中間育成、放流等、栽培漁業の推進及びこれに関連する事業を行い、水産資源の維持拡大及び地域漁業の発展に寄与するため、山口県及び（公社）山口県栽培漁業公社と連携して事業を実施する。

中間育成放流事業（公益目的事業）では、収益事業収益、基本財産の運用収益、会費及び負担金、補助金等により実施しているが、運用収益の減少による厳しい財政状況の中、見直しを図りながら、有益な放流を行っていく。

クルマエビ養殖事業（収益事業）では、協会運営の安定化を図るため、中間育成終了後の施設の遊休期間を利用しクルマエビ養殖事業を行い、販売収益を中間育成放流事業費に充てる。

2 事業実施計画

（1）中間育成放流事業（公益目的事業）

理事会において、周辺海域の漁獲情報を参考にし、会員の要望に応えながら放流計画を策定する。

育成種苗は主に山口県から購入し、山口県で生産されていない種苗については、他の団体から購入する。

令和6年度の中間育成放流事業計画（事業全体）は、表－1（P31）に基づいて実施し、受託別の計画を表－2（P32）から表－8（P34）に示す。

（2）クルマエビ養殖事業（収益事業）

販売収益を中間育成放流事業費に充てるため、6月頃からクルマエビの育成を開始し、11月頃から一般販売、卸売り販売、市場出荷などを行う。

数値目標

	生産販売重量 (kg)	平均販売単価税込 (円)	税込販売収益税込 (万円)
令和6年度	12,000	6,660	8,000

令和6年度クルマエビ養殖事業計画は、表－9（P34）に示す。

中間育成放流事業計画 (事業全体)

表一1

種類	育成場所	育成施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期 (目安)	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期 (目安)
クルマエビ	上関本場	育成S池5,000㎡	13	650	6月	70	60~	455	7月
ヒラメ	上関本場	FRP100t水槽2面	30	114.3	4月	70	70~	80	6月
トラフグ	上関本場	FRP100t水槽4面	25	72	7月	80	70~	57.6	8月トラック輸 送し平生湾奥部 へ放流
マダイ	上関本場	FRP100t水槽2面	30	150	6月	80	60~	120	7月
キジハタ	上関本場	FRP100t水槽2面	35	61.5 (減数調整前75)	9月	80	70~	49.2	10月
クロアワビ	光分場	FRP10t水槽6面	13	37.5	7月	80	33~	30	3月、5月
ガザミ		直接放流				直接放流	10	238	7月島田川河口 放流
アイナメ		直接放流				直接放流	50	20.5	4月
アカアマダイ		直接放流				直接放流	70	9	1~3月
アカウニ		直接放流				直接放流	10	10	5~6月
アサリ		山口県漁協各支店地先	5	64	5~6月				

受託別 中間育成放流事業計画

表-2 受託先：(公社) 山口県栽培漁業公社
事業名：令和6年度資源増大対策事業
放流先：光・熊毛地先

種類	育成場所	育成施設	開始時			終了時					
			サイズ mm	尾数	千尾	時期(目安)	生残率 %	サイズ mm	尾数	千尾	時期(目安)
ヒラメ	上関本場	FRP100t水槽1面	30	100	100	4月	70	70	70	70	5月

表-3 受託先：(公社) 山口県栽培漁業公社
事業名：令和6年度公社単独中間育成業務
放流先：光・熊毛地先

種類	育成場所	育成施設	開始時			終了時					
			サイズ mm	尾数	千尾	時期(目安)	生残率 %	サイズ mm	尾数	千尾	時期(目安)
マダイ	上関本場	FRP100t水槽2面	30	150	150	6月	80	60	120	120	7月

表-4 受託先：山口県漁協光支店
事業名：令和6年度山口県漁協光支店放流事業
放流先：光市地先

種類	育成場所	育成施設	開始時			終了時					
			サイズ mm	尾数	千尾	時期(目安)	生残率 %	サイズ mm	尾数	千尾	時期(目安)
アサリ		光市地先	5	14	14	5~6月					

表一5 受託先：山口県漁協田布施支店
 事業名：令和6年度山口県漁協田布施支店放流事業
 放流先：田布施町地先

種類	育成場所	育成施設	開始時			終了時		
			サイズ mm	尾数 千尾	時期 (目安)	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾
アサリ		田布施町地先	5	14	5～6月			

表一6 受託先：山口県漁協平生町支店
 事業名：令和6年度山口県漁協平生町支店放流事業
 放流先：平生町地先

種類	育成場所	育成施設	開始時			終了時		
			サイズ mm	尾数 千尾	時期 (目安)	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾
ヒラメ	上関本場	FRP100t水槽1面	30	14.3	4月	70	70～	10 5月
アカウニ		直接放流				直接放流	10	10 5～6月

表一7 受託先：上関町
 事業名：令和6年度上関町放流事業
 放流先：上関町地先

種類	場所	施設	開始時			終了時		
			サイズ mm	尾数 千尾	時期 (目安)	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾
アイナメ		直接放流				直接放流	50	8.5 4月

キジハタ	上関本場	FRP100t水槽1面	35	28.7	9月	80	70~	22.96	10月
クロアワビ	光分場	FRP10t水槽2面	13	12.5	7月	80	33~	10	3月

表-8 事業名：令和6年度協会放流事業
放流先：光・熊毛地先

種類	場所	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期 (目安)	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期 (目安)
クルマエビ	上関本場	育成S池5,000㎡	13	650	6月	70	60~	455	7月~
トラフグ	上関本場	FRP100t水槽4面	25	72	7月	80	70~	57.6	8月
キジハタ	上関本場	FRP100t水槽1面	35	32.8	9月	80	70~	26.24	10月
クロアワビ	光分場	FRP10t水槽4面	13	25	7月	80	33~	20	3月、5月
ガザミ		直接放流					10	238	7月
アカアマダイ		直接放流					70	9	1~3月
アイナメ		直接放流					50	12	4月

表-9 事業名：令和6年度クルマエビ養殖事業計画

種類	適用	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期 (目安)	時期	サイズ mm	サイズ g	生産重量kg
クルマエビ	養殖	育成N池5, 200㎡	13	180,000	6月上旬	12~3月	175	42	6,000
	養殖	育成S池5, 000㎡	13	120,000	6月上旬	12~3月	170	38	6,000
合計				300,000					120,000

3 管理部門

(1) 施設及び備品の維持保全管理

①光・熊毛地区栽培漁業センター（上関本場）山口県施設

山口県と協会において、光・熊毛地区栽培漁業センターの管理委託契約を締結し、保全に努める。

②光市栽培漁業センター（光分場）光市施設

光市と協会において、光市栽培漁業センターの管理委託契約を毎年度更新し、必要に応じて点検整備を行なう。

(2) 施設の管理運営体制

(名)

	光・熊毛地区栽培漁業センター	光市栽培漁業センター
事務局長	1	
事務局長補佐		
主任技師	1	
技 師	1	1
主任事務	1	
事 務		
臨時職員 (パート)	2	2
合 計	6	3

(3) 業務の管理運営体制

- ① 定款及び内部規程に基づき、適正かつ効率的な運営に努める。
- ② 視察、研修に積極的に参加し、技師として資質向上に努める。

(4) 公益社団法人の運営等に関する情報公開

- ① 定款に基づき、情報公開の対象書類はホームページ等を利用し公開する。

令和6年度 会費及び負担金

(公社) 山口県光・熊毛地区栽培漁業協会

令和6年度の会費及び負担金を以下のとおりとする。

○山口県漁業協同組合	1,000,000円
(内 訳) 光 支店	227,500円 (平成26年4月1日牛島支店合併)
田布施支店	128,750円
平生町支店	128,750円
上 関支店	128,750円
室 津支店	128,750円
四 代支店	128,750円
祝 島支店	128,750円
○光 市	194,000円
○田布施 町	185,500円
○平 生 町	182,500円
○上 関 町	438,000円
合 計	2,000,000円

令和6年度 役員報酬

(公社) 山口県光・熊毛地区栽培漁業協会

令和6年度役員報酬を役員報酬及び費用弁償規程より以下のとおり支給する。

職 名	区 分	金 額 (円)	備 考
会長理事	年 額	600,000	
理 事	〃	50,000	
幹 事	〃	50,000	

※平成28年度第3回理事会において、自治体の長を兼ねる全役員が、報酬を受け取らないと宣言された。